

いつもお世話になります。秋の気配が色濃くなり、今年もあと3ヶ月と少しになりました。1年を24時間で考えれば、今は18時頃。24時まで残り6時間となります。海外ドラマの「24 (TWENTY FOUR)」みたいですが、こうして別の数字に置き換えてみると、面白いことに物事の優先順位がはっきり見えてくる気がしますね。

## トレンドを斬る!

疲れたビジネスマン&ウーマンの間で秘かな人気スポットとなっているのが「点滴バー」。もちろんこれは医療行為で、医師の

問診を受けたあと、腕にズブッと刺されることとなります。基本メニューのビタミン点滴と初診料で3000円。オプションには疲労回復、パワーアップ、美白・ダイエット等があります。そのアイディアもさることながら、病院の「点滴」とお酒を飲む「バー」を組み合わせたネーミングは、毎日でも会社帰りに立ち寄りしたい!という気にさせますね。



## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」!

### 今月の商売のヒント:【顧客満足度を知る究極の質問】

顧客は移り気です。ちょっとしたことですぐに離れていきます。「女心と秋の空」と言いますが、秋の空模様のように移り変わりやすいのは顧客も同じこと。と言うより、私情の入らないビジネスライクな関係であれば、顧客はある意味「女心」より手強いかもしれません。



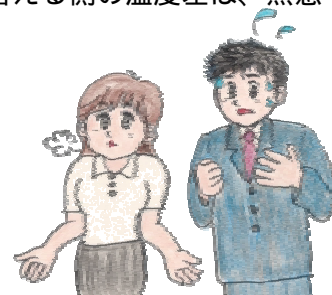
顧客離れを防ぐには商品やサービスの質の向上はもちろん、きめ細かいアフターフォローが欠かせません。その1つとして「顧客満足度アンケート」を行っている会社もあるでしょう。商品やサービスに満足しているか、不満や要望はないかをあの手この手で聞き出し、顧客との関係を強化する。または今後の営業活動に役立てる。至って筋の通った話ですが、アンケートの回答を集計すれば顧客満足度が分かるかと言えば、残念ながらそうでもなさそうです。自分が答える側になって想像してく

ださい。自分に直接メリットのないアンケートに、どれほどの真剣さで回答するでしょうか。やたらと項目の多いアンケートなど、途中から適当になりはしないでしょうか。知りたい側と答える側の温度差は、無意味なデータを作り出すだけです。顧客満足度を知るための究極の質問。それは...

「この商品(サービス)を親しい人に勧めますか?」

人は、自分が良いと思ったものを他人に勧めたくなります。親しい間柄なら尚更です。「人に勧めたい度数」を点数で表してもらい(例:10点満点で8点)そのデータを定期的集計する。点数の低い顧客は何らかのフォローをするか、場合によっては顧客リストから削除する判断が必要かもしれません。逆に常に点数の

高い顧客は、商品やサービスを勝手に推薦してくれる“外注口コミ営業マン”であり、熱心なファンです。さらに喜んでもらえるようなフォローで、より親密な関係を結びたいものです。秋の空模様のような女性の心をつなぎとめるのは男性のママさだと言う人がいますが、相手の要望を無視した闇雲な男性は、ただの迷惑な人です。顧客に対しても、真の満足度を把握すればこそママなフォローができるのではないのでしょうか。



# 今月のあなたの運勢

鑑定：妙慎

A型

雑用に追われ、何かと忙しい1ヶ月になりそうです。スタミナ切れしないよう健康管理には注意してください。

B型

落とし物に注意！！特に、お財布や印鑑など大切なものはしっかり管理するよう日頃から心がけてください。

O型

身体のだるさは、夏風邪からきているのかもかもしれません。早めに治療をして、万全な体調に戻しましょう。

AB型

運気は上々です。仕事があまっている人は、運気の良いこの時期に一気呵成に片付けてしましましょう！

痛快!

画：村田かなこ

## えだまめ君



## 知っところ! 「税務のマメ知識」

### 【新税制導入で「出生率低下」をストップ!?!】

少子高齢化がますます進んでいく日本です。その状態が続くと現役世代が減って高齢者が増えるため、現役世代の負担がだんだん重くなっていきます。今現在3人で1人の高齢者を支えている状態が、2025年には「2人で1人を支えなくてはいけない」という予測もあります。



そんな少子高齢化の現状を打開するため、以前にある国会議員が「独身税の導入」を提案したことがあります。この「独身税」ですが、その昔ブルガリアで少子化対策として実際に導入されたことがある税金なのです。ブルガリアは、人口800万人ちょっとの国で、少子高齢化による労働人口不足という大きな問題を抱えていました。そこで考えられた税制が、独身の人に対する「独身税」というものだったのです。この「独身税」は、1968年から1989年の21年間にわたって導入され、収入の5～10%の税金を徴収するというものでした。ブルガリアでは「独身税」導入後、思惑通り既婚率が増加し出生率も増加・・・となればよかったのですが、残念ながら出生率は、2.18から1.86となってしまったようです。「独身税」をもってしても、出生率の減少を食い止めることは、なかなか困難だったようです。なんでも増税といったペナルティ式の方法ではなく、違った形での問題解決が必要なのかもしれませんね。

## 今月のオススメの逸品

### 『ある日どこかで』

秋の夜長に、ラブ・ファンタジー映画はいかがでしょう？ 25年以上も経過した現在でも熱烈なファンが多い、クリストファー・リーヴ主演の「美しく哀しい究極の愛の映画」です。  
【DVD:『ある日どこかで』】  
<http://www.amazon.co.jp/>



## 木永会計事務所 ㈱ブレン・トラスト

〒861-8002

熊本市龍田町弓削 683-6

電話：096-337-3600 F A X：096-337-3601

<http://www.kinaga.co.jp/>